

丘のうえ

第128号
平成30年8月10日発行
発行・編集／東遠学園組合

URL: <http://toengakuen.jp/>

平成30年8月1日現在

東遠学園在籍者数 児童部 20名、青年部 入所 10名、生活介護 20名、(児童部在籍利用者 9名)
東遠地区生活支援センター登録者数 121名
こども発達センターめばえ通園児 112名 こども発達センターみなみめばえ通園児 103名



東遠学園組合では季節の行事や旬を大切にしている取り組みを行っています。
梅雨も明けて七月に入ると各部署で七夕行事が行われました。
児童部では、児童一人一人が短冊に願いを書き、青年部生活介護では地域のボランティアさんが七夕コンサートを引っ付けてくれました。音楽に合わせて歌ったり踊ったりしながら、その方なりに楽しんでいました。
めばえやみなみめばえでも、そうめん、星の形のコーンとゼリーなど、七夕をモチーフとしたお楽しみ献立が振る舞われました。
楽しみ方はそれぞれ違いますが、これからも利用者の皆さんが、四季折々の行事や旬を感じて、楽しめるように職員一同取り組んでいきたいと思っております。

《 行事予定 》

<8月>

- 10日(金)全体研修、互助会
生活介護休業日(16日まで)
- 23日(木)～24日(金)児童部キャンプ
- 25日(土)生活介護開所日

<9月>

- 3日(月)総合防災訓練(学園)
- 24日(月)生活介護開所日、(秋分の日 振替休日)

<10月>

- 8日(月)生活介護開所日、体育の日
- 13日(土)～14日(日) 菊川地区祭典
- 18日(木)遠足(めばえ)
- 25日(木)遠足(みなみめばえ)

<11月>

- 11日(土)児童虐待防止、静岡の集い
- 25日(日)東遠まつり、生活介護開所日

一苦情解決窓口よりー
平成30年5月～7月

苦情解決として、第三者委員にあげられたものは、ありませんでした。

《 感謝の心 》

<御寄付>

東遠学園

- 奥宮様 (現金)
- めだかの会 (現金)
- アピタ掛川店様 (物品)

めばえ・みなみめばえ

- 黒田様 (手作りおもちゃ)
- 平野様 (手作りおもちゃ)
- 永田様 (収納ボックス)
- ステーキのあさくま袋井店様 (お菓子)

<ボランティア>

東遠学園

- 鈴木様 伊谷様 栗下様
- 香妹んず様
- 菊川市民生員・児童委員協議会様
- 菊川市シルバー人材センター様

めばえ・みなみめばえ

- 黒田様 小川様 鈴木様 辻森様
- 永田様 赤堀様 杉浦様
- 上田平様 澁谷様 山下様

温かい善意を

ありがとうございました。

編集後記

この度、西日本を中心に豪雨による甚大な被害があり、被災された皆様方におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。一早い復興を祈念すると同時に、各地で自然災害の猛威が報道される度に、災害対策への意識を、さらに高めていかなければと感じます。

夏本番を迎え、この地域でも猛暑が続いています。今月号も、各部署の行事や、地域の皆様との交流の様子をお伝えしていますが、暑さ対策を万全にしなが、プールや納涼祭に花火…などなど、子ども達や利用者さんと「夏を感じる」イベントを楽しんでいきたいと思っております。

【編集委員】伊藤欽文 樋口範子 関明子 芳野友加香 中山明子 中村洋平 戸塚清花 小河怜

東遠学園 児童部・青年部 〒439-0037 菊川市西方 4345-2 TEL:0537-35-2753 FAX:0537-35-2799
東遠地区生活支援センター支援担当 〒439-0037 菊川市西方 4345-2 TEL:0537-37-3995 FAX:0537-37-3996
相談窓口 TEL:0537-35-2971
こども発達センターめばえ 〒436-0016 掛川市板沢 1941-35 TEL:0537-23-2312 FAX:0537-23-0008
みなみめばえ 〒437-1611 御前崎市新野 1877-7 TEL:0537-85-1200 FAX:0537-85-1201

平成29年度東遠学園組合一般会計歳入歳出決算概要

平成29年度東遠学園組合の決算について、組合監査委員による監査を平成30年7月11日に受け、平成30年8月9日開会の東遠学園組合定例議会で承認をいただきましたので、概要を報告いたします。

	歳入決算額	656,965,968円		
	歳出決算額	632,399,529円		
	差し引き額	24,566,439円		
(歳入内訳)	(千円)		(歳出内訳)	(千円)
負担金・分担金	478,491		議会費	371
県支出金	92,618		総務費	11,706
寄付金	458		社会福祉費	620,323
繰越金	63,117		(青年・児童・通園・地域福祉・地域生活)	
諸収入	22,282			
計	656,966		計	632,400

○決算概要について

東遠学園組合の平成29年度の歳入歳出決算額は上記のとおりですが、前年度と比較して、歳入は24,402千円、率にして3.58%の減、歳出は14,418千円、率にして2.29%の減となりました。

○歳入について

歳入の主なものは、構成市町からの分担金が173,096千円、サービス利用に伴う市町負担金が285,212千円、利用者負担金が20,183千円、措置入所に伴う県負担金が77,229千円、県の事業を受託したことによる受託事業収入が15,389千円、市町の事業を受託したことによる受託事業収入が14,148千円です。

○歳出について

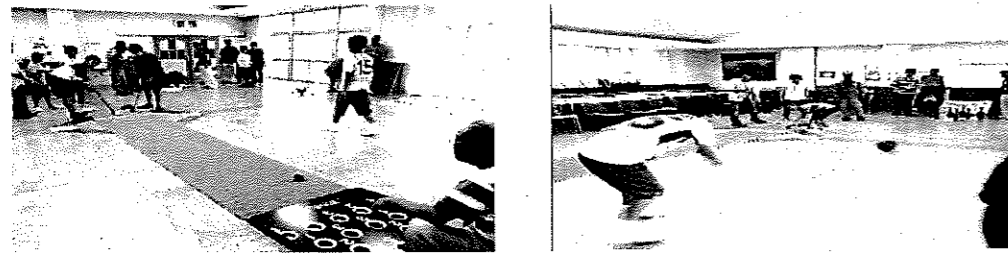
歳出の主なものは、施設の修繕や管理、設備や車両の点検、物品の購入等にかかる一般管理費が58,467千円、青年部の運営費が125,236千円、児童部の運営費が83,620千円、通園施設2か所の運営費が275,141千円、地域福祉(生活支援センター)の運営費が77,858千円です。

○職員数について

職員数は、正規職員が69人、臨時職員が39人で計108人でした。平成28年度と比較して正規職員が1人の増加、臨時職員が4人の増加、全体では5人の増加となっています。

菊川市・児童民生委員さんとの交流

6月23日(土)30日(土)に今年度も菊川市の民生児童委員の皆様が、児童部の子どものところへ遊びに来て下さいました。玉入れや輪投げ、ホットケーキ作りなどを体験し、みんな楽しく活動に参加する事ができました。素敵な時間をありがとうございました!来年も楽しみにしています!



ジュビロ磐田との交流

7月4日(水)にヤマハスタジアムでサッカーJ1のジュビロ選手とのサッカーを通じた交流会に児童部のこども達が参加しました。

子ども達はスタジアムの中を細かく案内やグループごとに選手とミニサッカーやボール遊びをしていただき、選手と楽しくふれ合うこともできました。選手の技術に興奮しながらも、皆、真剣にゴールを狙っていました。とても貴重な時間を過ごすことができました。



フジオーゼックス納涼祭

7月14日(土)にフジオーゼックス納涼祭に参加させていただきました。フジオーゼックス様には、毎年子ども達をお招きいただきありがとうございました。メインステージでの催しものやゲーム、屋台のフランクや、焼きそばなど、とってもおいしくいただきました。社員の皆様も一緒に過ごして下さり楽しいひと時となりました。



青年部カレー作り

6月27日に、青年部のなかやまグループと和グループは、なかやまホームと食堂に分かれてカレー作りを行いました。毎年、皆さんとても楽しみにしている行事です。



ジャガイモを小さく切るグループ、大きく切るグループ、玉ねぎが目に染みても大丈夫。どのグループが一番おいしいカレーを作るか、わいわい賑やかに頑張りました。

いいにおいが漂い、「いい香だねー。」と、部屋の前を通る職員が声を掛けてくれました。出来上がったカレーをみんなでおいしく食べ、おなかも気持ちも大満足なひと時をすごしました。

青年部グループ外出

今年も7月より生活介護グループ外出を実施しています。普段の活動では経験できない事を、小グループで外出しながら楽しむこと、また、公共交通機関を利用した外出をして、社会経験を積むという目的として毎年行っています。



トップバッターのグループのテーマは「夏の始まりを感じよう」ということで、蓮花寺池公園へ散策に行きました。その日は梅雨も明け気温も高かった為、無理のないように散策をしています。散策中はとても良い表情が見られ、昼食も暑い中ではありましたが、おいしく食べることができています。その後浜岡砂丘に行く予定でしたが、暑さを考慮し、ソフトクリームを食べてから学園に戻ってきています。

みなさん暑さに負けず、とても良い表情で楽しみました。



ペアフロ 開催中!

生活支援センター

現在、御前崎市でペアレントプログラムという子育て支援講座を実施しています。これは、保護者さんが子どもの「行動」の客観的理解の仕方を学び、楽しく子育てに臨むやり方を身につける事を目的とした全6回の研修プログラムです。

静岡県の地域支援強化事業を受託し、県下で推進されているこの研修を、今年度は御前崎市にて開催することになり、6月～8月の期間で実施しています。同時に支援者研修も開催し、市町の保健師さんや保育士さんが今後それぞれの地域や園で実施できるように行っています。

この研修は、自身や子どもの行動を表に書き出して振り返り、参加者同士のペアワークでお互いの良さを分かち合っています。



す。そして、自分や子どもの行動の中に「できている」行動《ほめるポイント》をたくさん見つけていきます。

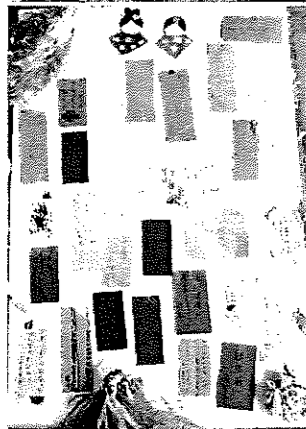
研修はペアでたくさん話をし、発表してお互いの見方を取り入れ合い、わきあいあいとした雰囲気で行われています。子育ての悩みは、それぞれの姿や思いを分かち合うことで、軽くなることは少なくありません。参加者全員が「うちもある」と「これすごいね」と声をかけあい、共感しあう場になっています。ここで学んだ方法で、自身と子どもを認めやすくなり、子育てが楽しくなり、その輪が地域に広がるのが望まれます。

七夕を楽しむ



「ささのは さーらさら」7月と言えば、七夕ですね。編集に当たり、起源を調べました。諸説は様々ですが、元々中国の行事が奈良時代に伝わり、日本の伝説の一つ「棚機津女(たなばたつめ)」と合わさった話ですが、現在の織姫と彦星の七夕のお話として伝わったそうです。毎年短冊に願い事を記入する事は、とても楽しみにしている行事の一つです。

放課後等デイサービスたんぽぽでもお楽しみ行事に七夕短冊作りをしました。自分の願い事ってなにかなど、各々考えながら進めていきます。シールをペタペタ華やかに貼り、丁寧に字を書いたり周囲の様子を見ながら、賑やかな雰囲気でもございました。家庭の方にも願い事の記入を協力してもらいました。作った短冊や飾り物を笹に結び付けていくと、色とりどりの短冊飾りの完成です。玄関に立てられた七夕飾りを、面白そうに見ていた子ども達の表情が、飾り以上にキラキラした物でした。願い事が叶うように、そして日々の生活が、彩り豊かになるようにと願いを込めて。



みなみめばえ

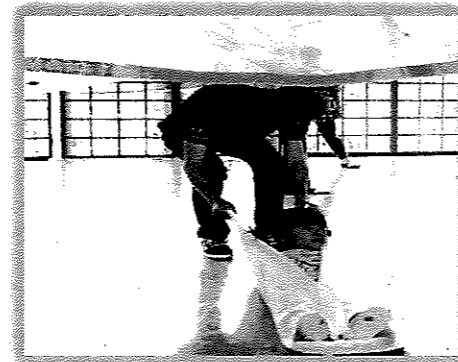
6月24日(日)御前崎市の新野公民館でみなみめばえの親子運動会が開催されました。
 多くの御家族や来賓の方に応援して頂中、得意な一本橋や丸太橋を渡り、ゴールしたり、クラスで協力してデコレーションケーキを作ったり、カレーパーティーを楽しんだり、一人一人が楽しく参加できる種目でした。
 最後にクラスで『ハイ！ポーズ』

親子運動会



めばえ

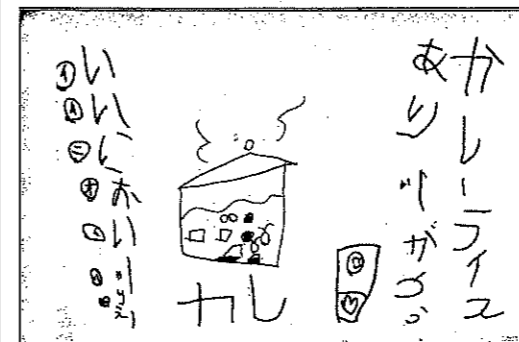
6月23日(土)に掛川市あいりーなで、めばえ運動会が開催されました。
 めばえっこ種目では、みんな大好きアンパンマンが登場！お姫様を助けたり、アンパンマンを元気にしてあげる冒険に出掛けました。他にもバルーンや親子ふれあい遊びタイムなど盛りだくさん。お友達やお家の人と一緒に、みんなの笑顔が輝く運動会になりました。



カレーパーティー



畑で育てたジャガイモを収穫して、みんなでカレー作りをしました。
 まずは、野菜を切ります。慣れない包丁ですが、どの子も真剣な表情で、ゆっくりトントン切りました。野菜が切れたら、次は栄養士さんが、お鍋でジュージュー炒めてくれました。煙や炒める音、いい匂いがすると、身を前に乗り出して見ている子ども達。カレーができるまでの様子をじっと見ていました。自分たちが作ったカレーは、とってもおいしかったです。



園児の感想です。いいにおい～